



優れた、より良い福祉コミュニティをめざして

ふれあいネットワーク

まほろば

社協広報

第80号



写真 コスモス会・ほおすきの会のお出掛け

お出掛けで“いきいき元気”に！

～絆を深めるサロン活動～

朝から雨降りで見送るサロンの皆さんを乗せて、辰野町の荒神山へ出発。

今年は、桜の時期が早まり散り始めていましたが、サロンの皆さんの明るさが空にも伝わり、お昼を食べている間に雨も上がり午後には眩しいくらいのお天気に。

サロン活動を通じて、元気にいきいきと歳を重ねるべく、仲間と一緒に過ごす時間を楽しんでいました。

(いきいきサロン事業関連記事P 4 参照。)

平成30年度 事業計画/会計予算概要報告等	1・2
新人職員紹介	3
サロンでなが～いお付き合い～サロン交流会～	4
ボランティアグループの紹介	5・6
山形村ボランティアセンターからのお知らせ/ 福祉なんでも相談/行政心配ごと相談	7

平成30年度山形村社会福祉協議会/事業計画概要報告

～誰もが安心して暮らせる福祉の地域をつくるために～

本年3月30日、平成30年第1回山形村社会福祉協議会評議員会が開かれ、事業計画について審議されました。

法人運営部では、業務運営体制の基盤整備の一環として、前年度に引き続き、例規の見直しを行います。殊に経理規程の改定、地域福祉事業・介護保険事業の関係例規の見直しにも着手します。また、入浴設備の更新、床暖房設備の新規敷設等、サービス施設のリニューアルを行います。

次に、経営・財政の基盤強化のための経営計画を刷新し、将来に向けた法人の経営基盤の充実につとめます。

次に、『社協広報まほろば』・『ホームページぼねっと』を積極的に活用した福祉啓発・法人広報につとめると共に、社会福祉法人の設立満30周年を節目に、会員はじめ法人関係者からの理解と協力を得る機会とさせていただきます。

次に、公益事業部（ぼねっと企画）並びに地域防災特設事業部を併置し、地域住民の生活支援事業をはじめ地域の防災活動や被災地支援活動に積極的に取り組みます。

最後に、これらの計画を実行するため、地域のマンパワーを確保するための施策と、法人内部の人事体制等の充実をはかる諸般の施策に取り組みます。

地域福祉推進事業部では、今年度より組織体制を見直し、地域の関係づくりや生がいつくりにつながるサロン活動や、ボランティア活動の活性化をはかる『地域福祉・ボランティアセンター係』と、高齢者や障害者の権利擁護事業や、生活上の幅広い相談事業を行う『総合相談・権利擁護係』に従来の係を分割設置しました。地域ぐるみでの支え合いに向けた取り組みを進めていきます。

障害者・障害児への支援については、外部講師をお招きしての専門相談や研修会を企画し、ホームヘルプ事業や放課後等デイサービス、障害者の日常生活・就労支援活動の充実をはかります。

介護保険事業部では、デイサービスセンターいちいの里やコミュニティハウス建部の里を利用される方が、安心して気持ち良く入浴でき、また、居心地良く過ごすことができるよう、施設の改善を図ります。

また、どの事業においても医療や他機関との連携を強化し、より多くの方が楽しみや生きがい感を持って生活ができるよう、引き続きサービスの向上につとめます。

平成29年度 助成金交付事業の結果報告

山形村社会福祉協議会の会費または共同募金配分金を財源にして、下記の団体に対し助成金を交付しました。

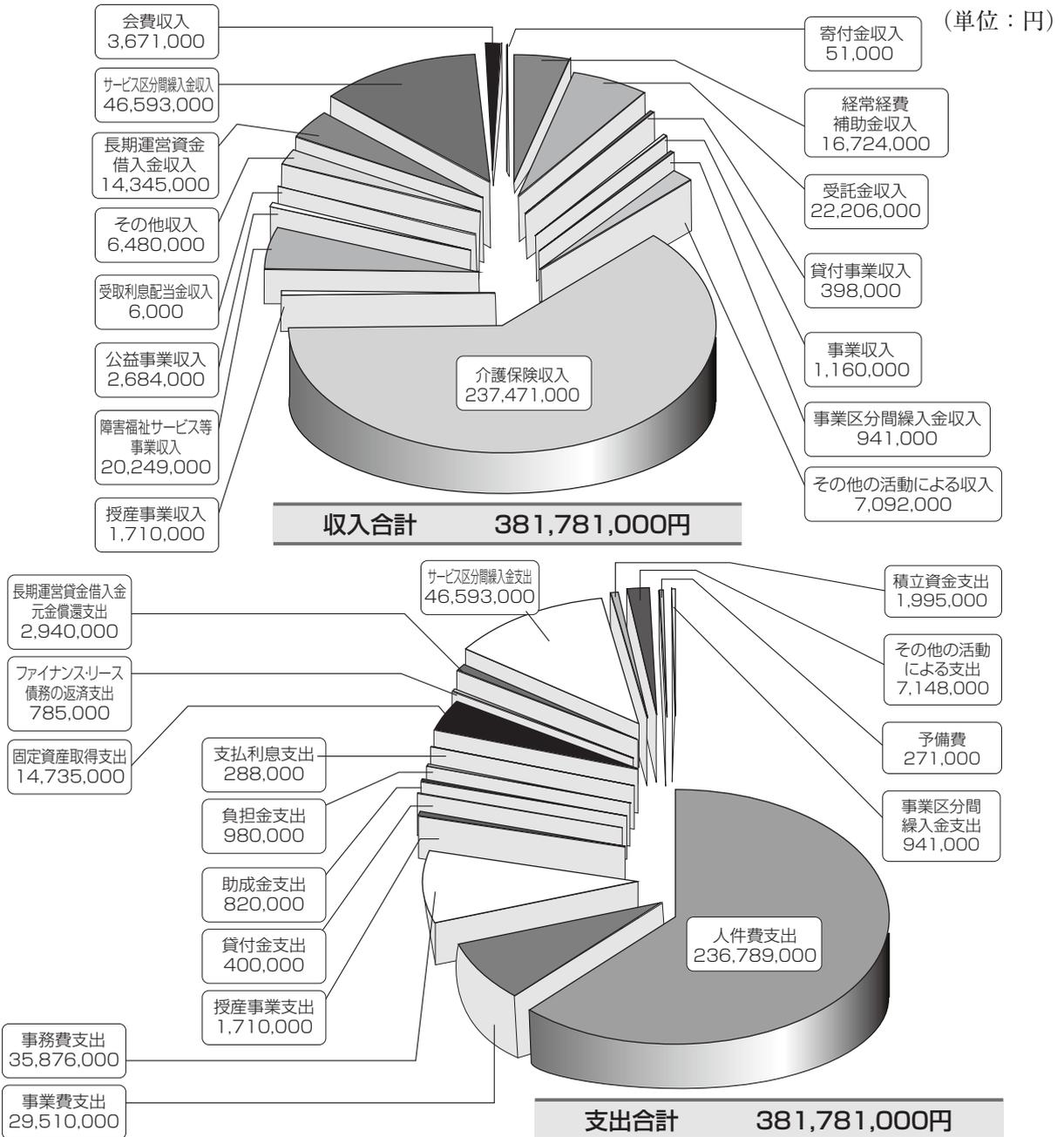
地域福祉団体等助成金	(財源 社協会費)	社会福祉協力校事業助成金	(財源 社協会費)
・山形村遺族会	助成金額 80,000円	・山形小学校	助成金額 50,000円
・山形村知的障害者育成会	助成金額 40,000円	・鉢盛中学校	助成金額 50,000円

指定地域福祉活動支援事業助成金報告		(財源 共同募金)
団体名・グループ名	内 容	助成金額
山形村囲碁クラブ	囲碁を通じての仲間作り活動	25,000円
「東日本大震災」山形村からできる支援を考える会	東日本大震災地（岩手県山田町周辺）視察・交流と実施報告会の開催	25,000円
清水アートフェスティバル実行委員会	清水高原アートフェスティバル	25,000円
クレヨンママ	パネルシアターを中心とした公演活動	25,000円
食生活改善推進協議会	食の伝統文化伝承をする活動	25,000円
フラサークル	フラを学びながら健康作り、仲間作りをして福祉施設訪問などにもいかす	25,000円
こどもコーラスTanpopo	各種イベントにおいて児童の合唱を発表する活動、およびそのための児童への指導・育成	25,000円
薪俱樂部やまがた	不要になった樹木の伐採による薪ストーブへの活用	25,000円
山形村音楽クラブ	合唱を通して住民の福祉に貢献する	25,000円
グラウンドゴルフ同好会	高齢者の健康増進と生き甲斐支援、仲間づくり	15,000円
山形村史談会	郷土の歴史や文化等を学び記録保存し後世に伝える事業	25,000円
豪華な花を楽しむ会「ミリオンベル」	花を親しむ、花で遊ぶ、花を探すをテーマに花を通じた交流の場としても活動	25,000円
シニア大山形会	シニアの健康、生きがい活動、社会参加ボランティア	25,000円
中大池健康花づくりの会	公的施設に花壇を作り、地域の仲間づくりを図る	20,000円
上大池老人クラブ	地域高齢者の仲間づくり、スポーツ、カラオケ、旅行・研修会	25,000円
おはなしの会	こどもと大人のためのおはなし会（児童館・図書館）	12,450円
山形村エコライフを考える会	資源の有効活用とゴミ減量のためにボランティアで実践活動	25,000円
健康マージャン塾	健康マージャン塾で新たな交流及び認知症予防を図るため	25,000円
菜の花会	高齢者の皆さんの楽しく集える場を作る	14,660円
暁岳流暁惣会山形道場	詩吟普及活動	25,000円
トロクラブ	2歳児の親子の子育て支援	25,000円
アクアの会	山形村の自然保護及び調査・研究・自然体験活動	25,000円
人形劇サークルてぶくる	施設を訪問し、人形劇や手遊びによる交流活動	25,000円
やまがたウィンドアンサンブル	音楽による福祉活動及び地域活性化活動	25,000円
山形わんぱく広場	親子で育てて食べる食育体験	25,000円
風土考房トナカイ	子どもの居場所を考える「ツリーハウス企画カフェ」	25,000円
合 計		612,110円

会計予算概要報告

～平成30年度の取り組みがスタート～

また、平成30年度の会計予算についても審議され、決定されました。
事業計画に基づき今年度は、収入及び支出それぞれ合計381,781,000円が計上されました。
「平成30年度山形村社会福祉協議会会計収入支出予算」の概要は以下のとおりとなります。



平成30年度 山形村社会福祉協議会 普通会員会費納入のお願い

山形村社会福祉協議会では、住民（会員）の皆さんより納入いただく会費を地域福祉事業（活動）の財源とさせていただきます。

今年度も皆さんのご協力を、よろしくお願い申し上げます。

***普通(世帯)会員会費の納入期間 7月2日(月)～7月31日(火)**

***受付時間 8:30～17:30(除日曜日)**

***受付場所 社会福祉協議会事務局窓口(保健福祉センターいちいの里内)**

連絡班ごとに納入いただきます。ご協力をお願い申し上げます。

平成30年度の新人職員を紹介します。



神通川 美帆

小規模多機能型居宅介護
事業所すばる 主事補

4月から山形村社会福祉協議会にお世話になっています。まだまだ分からないことばかりで、皆様に助けられています。これから様々なことを学び、日々勉強しながら頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします！

- ①自然が多いところです。
- ②山形村社会福祉協議会に就職できたことです。
- ③顔…「変わっていない」と言われます。
- ④鳥 自由に空を飛んでみたいからです。

樽沼 利恵

障害児通所支援事業所すばる
録事



この4月より正規職員として『障害児通所支援事業所すばる』で働くことになりました。樽沼利恵です。色んな制度や障害についてまだあまり知識がないので、少しずつ学んでより良い支援ができるように頑張りたいと思います。

- ①私の大好きな長芋の名産地であるところです。
- ②息子が寝る前に「ママ、最近すごく疲れているでしょう、マッサージしてあげるね」と全身マッサージしてくれたことです♪
- ③ぐっと伸びることもなく、ずっと小柄なところです。
- ④来世も人間がいいです。

《質問コーナー》

- Q① 山形村の好きなところは？
- Q② 最近の嬉しかったことは？
- Q③ 子供の頃から変わっていないところは？
- Q④生まれかわったら何になりたい？

- ①のどかな所です。
- ②一番下の子どもが入りたかった高校に入学したことです。久しぶりに泣きました。
- ③スポーツをやることが、好きなところです。
- ④愛犬レイリー君 あんなに可愛がってもらえるなら、私もなりたいなあ。

- ①農作物が豊富で美味しい！
- ②色々ありますが、母の日に子供達が手紙をくれたことです。
- ③マイペースで静かなところです。
- ④可愛いからお姫かなあ。

4月より正規職員になりました、建部の里の古畑直美です。認知症への理解を深め、利用者様に寄り添った支援ができる職員になるよう頑張っていきたいです。よろしくお願いします。



古畑 直美

コミュニティーハウス建部の里
録事

介護の仕事のきっかけは、これから介護が必要だと思ったからです。親も徐々に高齢になってきたので少しでも役に立てればと思いました。

毎日のレクリエーションで頭を悩ませています。面白いことができたらいいなと思っています。よろしくお願いします。



永岩 留美

デイサービスセンターいちいの里
録事

サロンでなが～いお付き合い ～サロン交流会～

山形村のいきいきサロン活動がより充実したものになるように、新しい関係の構築や情報共有を行う『いきいきサロン交流会』が、4月27日(金)山形村農業者トレーニングセンターふるさと大ホールにて開催されました。

村内の各地区から、サロン活動に興味のある方や、活動している54名が参加し、サロン開催時に役立つレクリエーションやストレッチの方法、新しい貸し出し備品などの情報が、社会福祉協議会の福祉活動専門員から紹介されました。

集まった皆さんは、『自宅で簡単にできるストレッチ』で体をほぐし、認知症予防にもつながる頭と体を使った脳トレ体操を行いました。歌を歌いながら左手と右手でちがう動きをする体操では、「両方同じになっちゃったよ～」 「歌いながらは難しいわ～」 「なんとかできた!」と、盛り上がっていました。

サロンで使える新しいレク用品として、ゴムバンドやセラチューブなどと呼ばれるゴム製のトレーニング道具の『セラバンド』が紹介されました。これを使って肩こりの解消、筋力の低下予防の運動などを行うと、「月1回のサロンだけじゃなくて、自宅でもやりたい!」「これ欲しいわ～」と皆さんに気に入っていただけた様子でした。

しっかり体を動かしたあとは、参加者全員で長～い巻き寿司作り!

さすが主婦歴ウン十年の皆さん。「ご飯は薄くしないと巻けないよ!」「奥は2センチ開けてね」「次はどの具をのせるの?」と、みんなで声を掛けあいながら、手早く作業されていました。



みんなで息を合わせて「せーの!」



なが～い巻き寿司ができたよ!



職員と一緒にグーパー体操



伸ばして、伸ばしてセラバンド体操

職員の「心をひとつにして巻きますよ～!せーのっ!!」のかけ声に、みんなで息を合わせて一斉にのりを巻き、6m60cmと5mの巻き寿司が2つ出来上がりました。

普段これ程長い巻き寿司は見たことがないので、拍手喝采の大盛り上がりでした。

いきいきサロン事業は、このような活動を地区の公民館や各集会所といった身近な場所で、近所の仲間たちと一緒にいつまでも「いきいき!」と「元気!」に生きがい活動を推進していくための事業です。誰でも気軽にサロン活動に参加したり、会を立ち上げたりできます。福祉活動専門員は、地域活動を住民の皆さんと一緒に考え、時には楽しいレクリエーションの技術を提供しています。

お問い合わせ先

社会福祉法人 山形村社会福祉協議会

地域福祉・ボランティアセンター係

電話97-2102

担当：吉澤・宮田・西澤

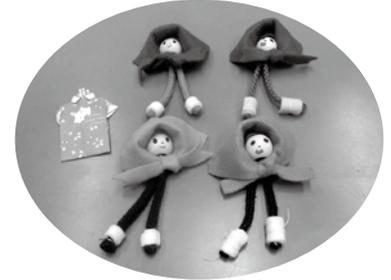
ボランティアグループ

～共同募金を財源に「指定福祉活動支援助成金」を交付している

菜の花会 会長 永田 節

- *活動開始 平成25年4月1日から実施
- *会員数 9名
- *主な活動内容 脳トレや編み物、クラフトなどの作品づくり

「菜の花会」と名付けた高齢者が集まるこの会は、今年で5年目となります。以前、高齢者の方とふれあう公民館教室で知り合い、ある時お店でばったりお会いしてとても懐かしく会話が弾みました。それがきっかけとなり、最寄りの方々に声をかけて月に1回、集まるようになりました。集まりの中で心がけていることは、『出来上がったプログラム通りにすすめるのではなく、その時に集まった人たちの意向を尊重し進めていく』ということなのです。「楽しかったから次回もまた参加したい」と思えるような集まりになれば良いなど常に考えています。



手づくりの作品



この時間が楽しい茶話会



難問クイズで脳トレ中

脳へのひらめきや手先の感覚の鈍化、持久力の低下等、年齢を重ねるに伴い誰にでも起こる現象は、仕方ないこととあきらめがちな昨今、狭くなりがちな行動範囲を少しでも広め、外へ出る元気と楽しさ、そしてそこに生きがいを感じられたら、この上なく幸せなことと思うのです。

当初はお料理も何回が行いましたが、最近は脳の活性化のために数字、漢字、絵文字、しりとり、まちがい探し等、椅子に座る作業的な活動が多くなりました。また、編み物やクラフトなど得意とする会員の才能を発揮していただくことも多くなりました。

お茶会で話に花が咲き、2時間が瞬く間に終わってしまうこともしばしば。

「出来る人が出来ることを…」自分の参加できる姿勢で臨んでもらえればと思っています。

現在、総勢9名で活動しています。トレーニングセンターで月1回の集まりを楽しんでいます。



中大池を花いっぱいにする

中大池健康花づくりの会は5月21日(月)、例年行なっている語り部の館の花壇と第2公民館広場の花壇に加えて、新たに「解体した旧詰所の空き地に花を植えて明るくしよう」と花壇整備を行いました。

中大池区から資材をもらい、花壇を作って土を耕すところから行い、サルビアやマリーゴールドなど色とりどりの花を談笑を交えながら、今年も開園に向けて作業をしました。

「この花を見た方の心を癒せたら嬉しい」という会員の想いから、素敵な花壇が出来上がりました。

ある日のデイサービスの送迎時、利用者さんと花壇の前を車で通ると「きれいな花がいっぱい咲いてるね」と笑顔で眺めていらっしゃいました。花づくりの会の方々の想いが伝わった瞬間でした。

の紹介

団体を紹介しています～

お問い合わせ先
山形村ボランティアセンター
電話 97-2102

清水高原アートフェスティバル実行委員会 代表 保坂 一彦

☆活動開始 平成23年から実施
☆会員数 7名
☆主な活動内容 アートを活用した清水高原のPR活動

「清水高原をアートで楽しむ10日間」

8月開催予定の「清水高原アートフェスティバル」今年のキャッチフレーズです。観るだけでなく、皆さんにもアート作品を作ってもらい、楽しんでいただこうと、体験教室も考えています。

2012年より別荘をギャラリーにして続けてきたアートイベント、今年で7回目を数えます。イベントのテーマは「アートを通して清水高原を楽しみ、交流し、そしてPRする」。

参加の皆さんを簡単に紹介します。「スカイランド：室内楽のロビーコンサート／石本弾さん他ショコラ・ヴィルトーゾ・ジャパンのメンバー」「辻野清美：染めと織り」（織りのワークショップがあります）「保坂一彦：野外にオブジェ展示／室内でプチコレクション」「平野珠恵：日本刺繍」「高橋義廣：面白コレクション」「西村のんき：現代アート／海外アーティストの参加も予定」「高嶋榮子：織りの一種スプラングによるアート作品／高嶋文彦の石彫／大野やよいのイラストレーション」

ほかに保坂邸では、アーティストお二人（塩島千典&前川朋子）の作品展示。そして昨年に引き続き、ワークショップ（岡康正）を予定しています。役場から10キロ20分の道の程の裏山、清水高原をアートで楽しみましょう。遊びに来てね～！待ってま～す。

ここ2年、社会福祉協議会からは助成金の応援をいただいています。そして、今回「まほろば」にこのようなスペースをいただいたことに感謝です。清水高原が山形村の「憩いの場」「文化の場」になるよう、これからも続けていきます。



高嶋邸はファミリー展示。今は亡き安曇野出身の彫刻家、高嶋文彦氏の石彫と造園家でイラストレータの大野やよい氏作品。高嶋榮子氏はスプラングの作品を展示。



西村邸では尚子氏のポーランド式ボビンレース体験。ゲストアーティストとして「エラ・チョス」氏。のんき氏はインスタレーション作品展示。



子どもから大人まで楽しんだ保坂邸での体験教室「布パリ絵」の様子。講師は岡康正氏。

●日程：8月5～15日

参加者の都合もあり、この間、全ギャラリーがオープンしているわけではありません。また、別荘管理組合の総会のため何処かで1日全休になります。詳しくは、これから制作のフライヤー（チラシ）を見てください。図書館ほかの公共施設、そば屋さんなどのお店に置かせてもらいます。



見る人の心を癒せる花壇づくりに取り組む中大池健康花づくりの会のメンバー



解体した旧詰所跡に新しく作った花壇

山形村ボランティアセンターからのお知らせ

野菜の提供をしていただけるフードバンク登録者の募集！

山形村ボランティアセンターでは、困窮世帯への支援として、食糧提供の体制づくりを行なっています。農家の方からは規格外の野菜・果物や古米など、村内の家庭からは、使い切れない食材や缶詰、インスタント・レトルト食品などを提供して下さる方の登録を募集しています。ご協力していただける方は、ボランティアセンターへお声掛けください。

対象食品	
現物をお預かりできません	現物をお預かりできます
米・野菜・果物 例：古米（もみの状態でも可） 落ちりんご、キズもの野菜 	インスタント・レトルト食品・缶詰 （賞味期限内のものに限る） 例：カレー、中華丼、果物缶、さば缶、だしの素等 ※常温で保存が可能なもの 
協力者リストを作成しますので、協力者名、住所、連絡先、協力可能期間を事前にお電話でお知らせください。	社会福祉協議会窓口へお持ちいただくか、お問い合わせください。

夏休み子どもひろばに協力して下さる地域の方を募集中！

夏休み中の児童の居場所づくりとして毎年行なっている『子どもひろば』では、異学年や世代間交流をしながら、参加者の子どもが安全に楽しく遊びや体験ができるよう、手助けや見守りをして下さる方を募集しています。

開催日 8月6日(月)～8月10日(金)の5日間

都合のつく日、時間帯だけでもかまいません。多くの方のご協力をお待ちしています！

山形村社会福祉協議会 地域福祉・ボランティアセンター係
 電話 97-2102 / FAX 97-2108
 担当：吉澤・西澤・宮田

福祉なんでも相談

一個別無料相談会



介護、障害、年金、相続など、生活に関する疑問・困りごとについて、専門の相談員がなんでもお受けいたします。是非ご活用下さい。

☆平成30年度 相談日☆

7月10日(火) 8月7日(火) 9月11日(火) 10月9日(火)
 12月11日(火) 1月8日(火) 3月12日(火)

- ◆時間 午後1時30分～午後3時30分(相談1件につき1時間程度)
- ◆会場 いちいの里すばる 相談室
- ◆料金 無料
- ◆お申込み 要予約 お申込み時に相談概要をお伝えください。
 ※秘密は厳守いたします。

お申込み・お問い合わせ

社会福祉法人 山形村社会福祉協議会 電話 97-2102 (担当：川手)



行政心配ごと相談



平成30年度 相談日

7月20日(金) 8月20日(月)
 9月20日(木) 10月22日(月)
 11月20日(火) 12月20日(木)
 1月21日(月) 2月21日(木)
 3月19日(火)

相談員の方に家庭の事、お金の事、健康の事など様々な相談ができます。

◆時間 午後1時30分～午後3時30分

◆会場 保健福祉センターいちいの里 談話室

まほろば (社協広報/第80号) 平成30年6月22日発行

- 発行所 社会福祉法人 山形村社会福祉協議会(山形村保健福祉センターいちいの里内)
 〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村4520番地の1 ☎0263 (97) 2102 FAX0263 (97) 2108
 ホームページアドレス <http://poponet-yamagata.or.jp/>
 ●「まほろば」に掲載されなかった記事についてはホームページに掲載されていますので是非ご覧ください。

この印刷物は植物油インキおよび再生紙を使用しています。